

TruPhase の導入(16)
—TANNOY Autograph MINI の音質確認(1)—

1. はじめに

前報(15)までのスピーカーJBL4350A に替えて TANNOY Autograph MINI での音質確認を行います。

2. TruPhase の RCA 入力における動作確認方法

接続は P&G のフェーダーと TruPhase を入れ替え、入力は、ZANDEN Model 120 および Brooklyn DAC+からの RCA 出力を PX-25 シングルアンプに入力します。なお、TruPhase の出力側にアナログアキュライザーを使用しています。音源は、すでに P&G のフェーダーで評価の固まっている次のアナログ音源を使用し、ZANDEN Model 120 の条件設定も既知の条件にしています。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein

ドイツグラモフォン MG2367 (日本ポリドール)

ベートーベン：ピアノソナタ第 31 番変イ長調・第 32 番ハ短調

ウイルヘルム・ケンプ

キングレコード SKA-104

愛と自然の歌

倍賞千恵子

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー：ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

harmonia mundi (Deutsche) KUX-3248-H

ミトマニア ベーレン・ゲスリン

3. TruPhase の RCA 入力における動作確認の結果

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929 の Bach の Sonatas & Partitas では、もともと TANNOY らしさが生きており、ミルシュテインの艶と伸びのあるボウイングで、豊かな音色が楽しめます。

ドイツグラモフォン MG2367 のベートーベンのピアノソナタ第 31 番・第 32 番では、さすがにスケジュール感は無理なようですが、ケンプらしさが少しは見られま

す。

倍賞千恵子では、ボーカルが伸び伸びと歌っており、小型の **TANNOY Autograph MINI** を離して設置していても、**ZANDEN Model 120** の設定を逆相にしておけば、中央にきちんと定位します。

LONDON KLJC-9180/9184 のワグナーのワルキューレでは、さすがに小型の **TANNOY Autograph MINI** では、オーケストラの迫力やステージ感の表現は無理なようです。

harmonia mundi (Deutche) KUX-3248-H のミトマニアでは、ボーカルはのびのびと歌い、中世の古楽器の質感もでています。

4. まとめ

TruPhase の入出力ともアナログアキュライザーを使用することにより、スケール感の表現は無理ですが、曲とのマッチングがとれれば、これまでの **TANNOY Autograph MINI** では聴けなかった表現力で聴けるようになりました。

以上